

## 第5章 不安・悩み・トラブル

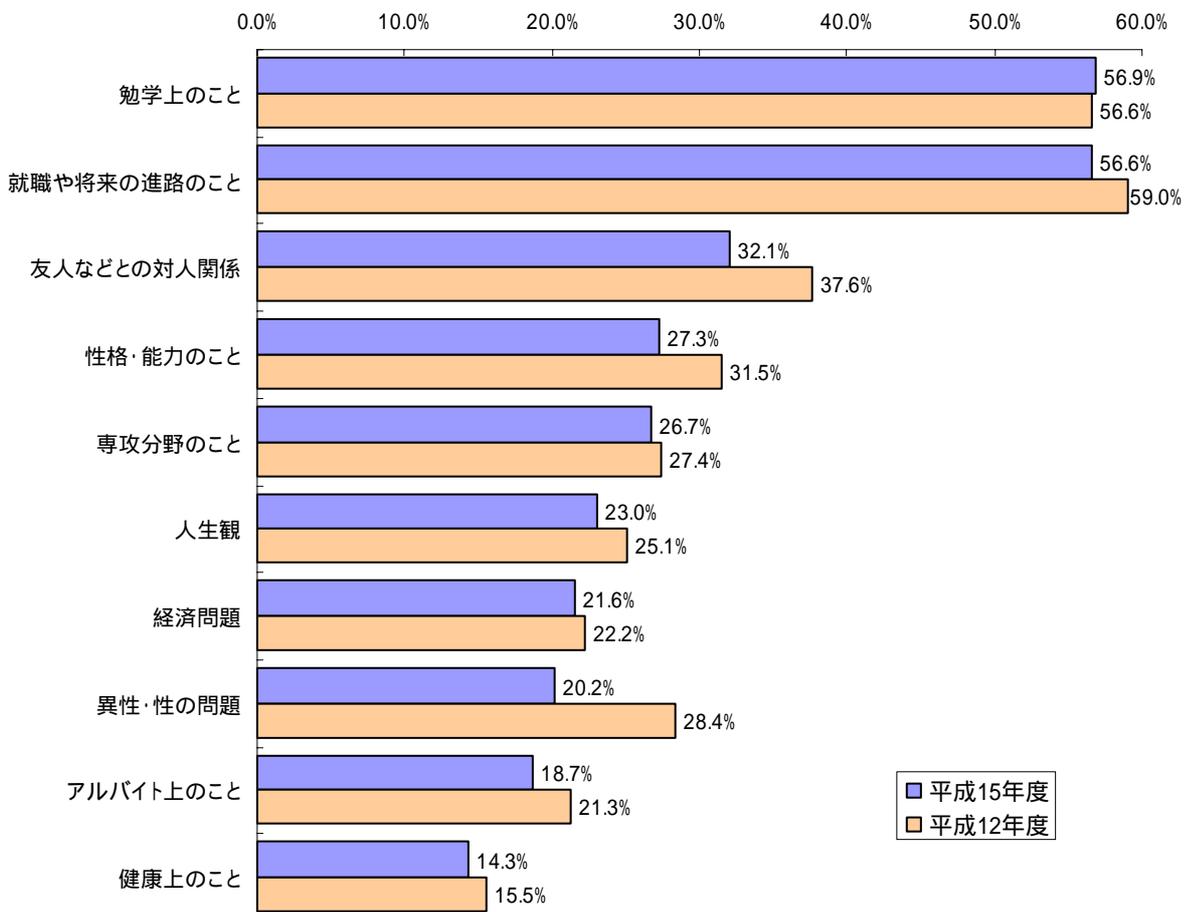
### 1. 不安・悩み・トラブルの内容

「就職や将来の進路」および「勉強上のこと」が、不安・悩み・トラブルの上位2項目で、いずれも50%を超えている。

入学以来今までにどのような不安・悩み・トラブルがあったかをたずねたところ、「勉強上のこと」(56.9%)、「就職や将来の進路」(56.6%)をあげる人が多く、いずれも50%を超えている。次いで、「友人などの対人関係」(32.1%)と自分の「性格や能力」(27.3%)、「専攻分野のこと」(26.7%)がいずれも20%を超えている。

平成12年度の結果と比べると、不安・悩み・トラブルの内容についての順位に大きな変動はみられず、上位2項目の「勉強上のこと」と「就職や将来の進路」が中心的な不安であることに変化はない。また、全体的に不安・悩み等を指摘する学生が少なくなっている。

図5-1 不安・悩み・トラブルの内容(複数回答)

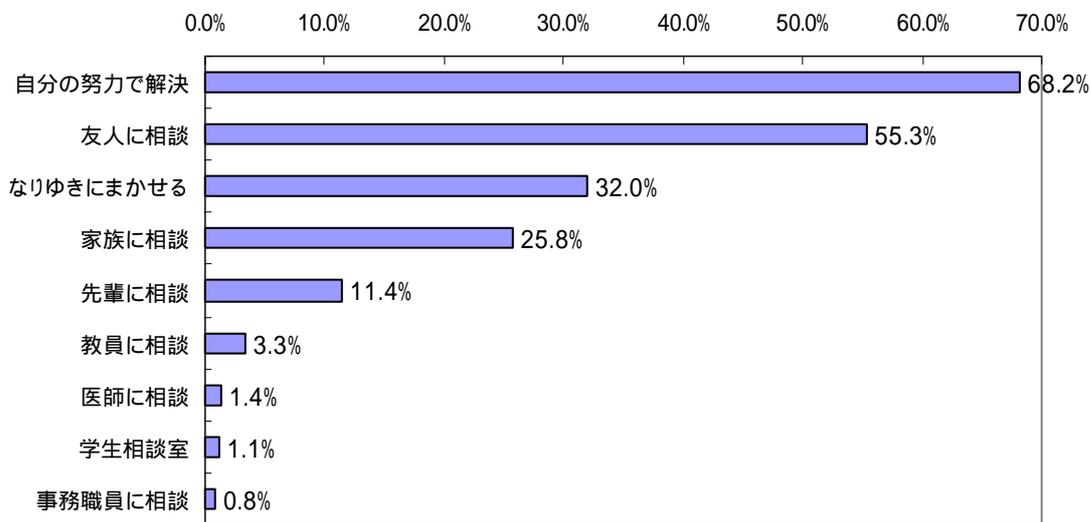


## 2. 不安・悩み・トラブルの解決方法

不安・悩み等をどのように解決しているかをみたのが下の図である。「自分の努力で解決」(68.2%)が最も多く、「友人に相談」(55.3%)、「なりゆきにまかせる」(32.0%)、「家族に相談」(25.8%)、「先輩に相談」(11.4%)が主たる解決方法となっている。

大学内の「教員」「事務職員」「学生相談室」「医務室」等を解決手段、相談先としてあげる学生は少ない。

図5-2 不安・悩み・トラブルの解決方法(複数回答)



### 3. 日常生活における不安感

「ささいなことにに対して不安感を持つ」および「ささいなことにに対してイライラする」という人が、いずれも30%を超えている。

日常の生活の中で下図にあげた6項目のようなことがあるかをたずねたところ、「ささいなことにに対して不安感を持つ」(33.5%)と「ささいなことにに対してイライラする」(32.9%)をあげる人が多く、いずれも30%を超えている。

前回の平成12年度の結果と比較すると、全体的に変化はなく「不安感」や「イライラ」を感じる事が学生の2大不安といえる。

図5-3 日常生活における不安感の経年変化

